

サポート

No. 162

令和元年8月9日発行

秋田県教育庁特別支援教育課 指導班

秋田県特別支援学校職業教育フェスティバル

今年で9回目となる秋田県特別支援学校職業教育フェスティバルを、7月12日（金）に秋田市にぎわい交流館AUで開催しました。作業学習製品の展示や販売、視覚支援学校生徒及び教職員による「ふれあいマッサージ」等を通して、特別支援学校の職業教育の取組を紹介しました。また、「作業学習実践交流会」では、11か所のブースに分かれて各校の実践を紹介し合い、作業学習製品や発表に興味をもった学校には、互いに「いいねシール」をボードに貼り評価する時間を設けました。今後の作業学習を進める上で、取組のよい点を確認するとともに、改善点を得る貴重な機会になったと思います。今後も学校間の交流を通し、お互いに情報交換しながら切磋琢磨し合うことを期待しています。

同時開催の秋田県障害者技能競技大会には60名（うち特別支援学校生徒58名）の選手が参加しました。今年もハローワーク秋田の御協力により、多くの企業関係者にも来場いただき、生徒の職業能力を御覧いただくことができました。なお、部門別受賞者（特別支援学校在籍者）は次のとおりです。金賞受賞者の中から特に優秀な成績であった縫製部門、秦和真さんには県知事賞が贈られました。



作業学習製品の販売



作業学習実践交流会



技能競技大会「縫製部門」

【技能競技大会結果】

県知事賞

部 門	参加者数	1 位	2 位	3 位
ワード・プロセッサ	4	高沢 颯 (ゆり支援)	相原 萌 (秋田きらり支援)	伊藤 陸 (秋田きらり支援)
表計算	3	社 会 人	社 会 人	佐々木 勇人 (ゆり支援)
喫茶サービス	18	奥田 里菜 (せんぼく校)	牧野 史華 (天王みどり学園)	小林 里愛 (栗田支援)
木工	2	高橋 勇輝 (天王みどり学園)	佐々木 壮 (天王みどり学園)	
ビルクリーニング	17	服部 尚樹 (かづの校)	山本 恭太 (栗田支援)	進藤 海斗 (栗田支援)
縫製	8	秦 和真 (比内支援)	徳政 景太 (附属特別支援)	畠山 朱里 (能代支援)
パソコンデータ入力	8	西宮 悠斗 (せんぼく校)	松橋 啓人 (附属特別支援)	木村 涼人 (稲川支援)
合 計	60			

報 告

秋田きらり支援学校高等部3年の菅原紘汰さんが、WPS（世界パラ水泳連盟）ベルリン大会に出場し、外国の選手を相手に大健闘しました。また同時に、パラリンピックに出場するための資格である「世界ライセンス」も取得しました。大会中は日本とは違う風土や風習、親元を離れての生活など不安は大きかったようですが、「世界ライセンス」を取得できたことは大きな自信につながったと思われます。今後も自分の目標に向かって練習に励み、一層活躍されることを期待しています。



(出場激励会の様子)

◎新任特別支援教育コーディネーター研修会

「令和元年度新任特別支援教育コーディネーター研修会第Ⅱ期」を7月中旬に実施しました。県内の幼稚園・保育園・認定こども園等、小学校・中学校・高等学校等及び特別支援学校から300名を超える教員が参加しました。研修会の前半は、教育・福祉に関わるパネリストを迎え、「関係機関との連携による支援の実際」と題してパネルディスカッションを行いました。後半はグループに分かれて各校（園）における校内の連絡調整、校種間及び関係機関との連携について協議しました。

第Ⅰ～Ⅱ期を通じ、特別支援教育コーディネーターとしての役割や組織的な対応及び関係機関との連携など多くのことを学んでいます。なお、11月には第Ⅲ期の研修会を行い、終了後には特別支援教育コーディネーターの認定証を授与する予定です。

お知らせ

昨年度末に発行した資料を紹介します。特別支援教育課のホームページよりダウンロードできますので、学校等で御活用ください。

秋田県特別支援教育校内支援体制ガイドライン（三訂版 増補版）

県内全ての幼稚園・保育所・認定こども園等、学校に配付しました。本冊子は、園・校内支援体制の指針を示すとともに、実際の支援の要点として、「気付き・支え・引継ぎ」を柱に各計画の作成方法や学習面及び行動面の効果的な指導・配慮等を含めて例示したものです。増補版として主に次の点を加筆・修正しています。

- 「個別の支援計画及び個別の指導計画の作成・活用」「指導・支援の評価、改善」「就学・進学に関わる引継ぎと連携」「交流及び共同学習の推進」
- 新学習指導要領等に関連した内容や実態把握表の例示など、指導・支援に生かせる具体的な内容



病気の子どもへの支援ガイド

Part 2 ～実践紹介～

病気の子どもたちへの適切な教育支援に向けた合理的配慮の実践例を紹介します。



平成31年3月
秋田県教育委員会

病気の子どもへの支援ガイド Part. 2

平成31年3月に、「病気の子どもへの支援ガイド Part. 2」を発行しました。Part. 2では、「教育内容・方法」「支援体制」「施設・設備」の3つの観点から、病気の子どもたちへの適切な教育支援に向けた合理的配慮の実践例を紹介しています。なお、平成28年3月に発行したPart. 1も併せて御覧ください。